



学校だより No.1

青森市立荒川小学校

2024年4月25日発行

全校児童数 154名

男子 77名

女子 77名

◆教育目標◆

○学び合う子

○思いやりのある子

○健康でたくましい子



令和6年度のスタートにあたって

校長 栃丸 庄司

いつもの年より少なかった雪も消え、すっかり春を感じられるようになった4月8日（月）、たくさんの出会いと新たな気持ちで令和6年度の荒川小学校の教育活動がスタートいたしました。今年度は新しい1年生26名を迎え、全校児童154名、教職員22名でのスタートです。心新たに教職員一同、子どもたちを愛情をもって育てていきます。保護者並びに地域の皆様には、本校の教育活動に、一層のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

子どもたちは、4月それぞれに「進級」「進学」をきっかけとして、様々な人たちや出来事と出会います。その一つに学級担任との出会いもあります。少々大げさかもしれませんが、これは正に運命的な出会いといえます。ご家族の方々が、我が子を慈しみ育むと同様に、学級担任も子ども一人一人を温かく見守り、教育することが責務です。ご家族の方々にとりましても、縁あって出会った学級担任です。どうぞ、担任の先生とお互いに温かな心のつながりをもち、子どものよりよい成長のために手を取り合ってください。

1 学校教育目標（再掲） ○学び合う子 ○思いやりのある子 ○健康でたくましい子

2 令和6年度めざす子ども像（努力目標）

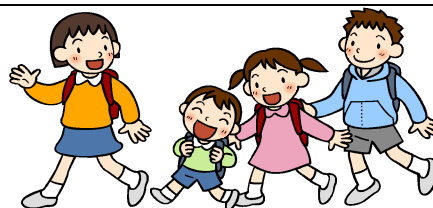
- 進んで学び、自分の考えを持ち、伝え合う子
- 自らを律し、思いやりをもち、認め合い、助け合う子
- 運動に親しみ、健康で安全な生活をし、健やかな体と心を育む子



3 令和6年度 荒川小学校のめざす学校

みんなが幸せな学校

- 安心・安全である学校
- 子どもが楽しいと感じる学校
- 地域から信頼され、地域に貢献する学校



人は誰かを幸せにするために、そして自分も幸せになるために、この世に生まれてきています。学校はその実現のためにあります。学級担任はもちろん、全教職員で「みんなが幸せに」を合言葉に、一丸となって子どもたちを育てるという自覚と責任をもって教育活動にあたります。更に、子どもを育てることによって、家庭や地域の信頼を得られることを心に刻み、熱意と創意を結集して教育活動にあたり、温かさや活気に満ちた学校づくりに努めて参ります。

また、笑顔あふれる楽しい学校にするために、めあてに向かって取り組む、勉強が分かる、運動ができる、やること（役割）がある、頑張れば認めてくれる、友達と仲良くできているなど、子ども一人一人が実感できるような学校づくりに努めます。